□■Yamagata■□□□

～難病患者の就労困難性に関する調査研究～

高齢・障害・求職者雇用支援機構では、就労経験のある 3,000 名以上の難病患者、事業所、地域支援機関の調査により、難病の様々な症状による職場での支援ニーズを明らかにした「難病患者の就労困難性に関する調査研究」の報告書を 3 月末に公表しました。ホームページ(※)からダウンロードできますので、御活用ください。

※https://www.nivr.jeed.go.jp/research/report/houkoku/houkoku172.html

☆☆☆

令和 2 年厚労省の職場ハラスメントに関する実態調査によると、過去 3 年間に顧客から著しい迷惑行為（カスタマーハラスメント）を受けたことがある労働者はパワハラに次いで 2 番目に多く、15%に上っています。また従業員 30 名以上の店舗や企業、官公庁などでカスタマーハラスメントに関する相談を受けたとする割合は 92.7%にもおよび、近年働く人の大きな脅威になってきています。今回は窓口業務担当者が苦悩するカスタマーハラスメントに焦点を当て、心を折らない対処法やストレスコーピングについて実例を交えて考察します。

【研修内容】

1　窓口業務とは

2　クレーム と カスタマーハラスメント

3　カスタマーハラスメントの対処法

4　ストレスコーピング

5　認知を変える

詳細・お申し込みはこちらから↓

https://www.yamagatas.johas.go.jp/workshop/%e3%80%90%e9%9b%86%e4%bc%9a%e5%bd%a2%e5%bc%8f%e3%80%91%e4%bb%a4%e5%92%8c6%e5%b9%

〇【WEB 研修会】「産業看護職の事例検討会」研修会・勉強会

日　時　　令和6年5月15日（水）　13:30～15:30

会　場　　山形産業保健総合支援センターWeb会議システム『Zoom』

研修対象者　産業看護職

講　師　　山形産業保健総合支援センター　産業保健相談員（保健指導）

山形大学大学院医学系研究科　看護学専攻　地域看護学分野

教　授　　森鍵　祐子　氏

定　員　　30名

【研修のねらい】

産業看護職から提供された事例について、参加者全員で事例検討を行います。

事例検討や意見交換を通して、日頃の産業保健活動の情報交換や悩みの解決の場になることが期待されます。是非ご参加ください。

【研修内容】

・産業看護職からの情報提供に関する事例検討

・意見交換による産業保健活動の情報交換

詳細・お申し込みはこちらから↓

https://www.yamagatas.johas.go.jp/workshop/%e3%80%90web%e7%a0%94%e4%bf%ae%e4%bc%9a%e3%80%91%e4%bb%a4%e5%92%8c6%e5%b9%b45%e6%e3%80%8c%e7%94%a3%e6%a5%ad%e7%9c%8b%e8%ad%b7%e8%81%b7%e3%81%ae%e4%ba%8b/

〇【医師向け】産業医研修会（ケースカンファレンス）（山形市）

日　時　　令和6年5月24日（金）　18:30～20:30

会　場　　山形ビックウイング　4階　中会議室

研修対象者　産業医

講 師　　山形産業保健総合支援センター
　　産業保健相談員（労働衛生工学）河合　直樹　氏（労働衛生コンサルタント）
　　産業保健相談員（労働衛生工学）本間　直人　氏（労働衛生コンサルタント）
定 員　　50名
【研修内容】
18：30～19：30　「化学物質の自律的管理と産業医の役割」
19：30～20：30　「呼吸用保護具のフィットテスト」
【取得単位数】生涯研修　専門1．0単位　実地1．0単位（申請中）
※締め切り日前でも定員に達した場合は、申込受付を終了いたします。
詳細・お申し込みはこちらから↓
https://www.yamagatas.johas.go.jp/workshop/%e4%bb%a4%e5%92%8c6%e5%b9%b45%e6%9c%8824%e6%97%a5%ef%bc%88%e9%87%91%ef%bc%89%e7%9
〇【WEB 研修会】「熱中症予防対策」研修会
日 時　　令和6年6月4日（火）14:30～16:00
会 場　　山形産業保健総合支援センターWeb会議システム『Zoom』
研修対象者　人事労務担当者、保健師・看護師・衛生管理者等の産業保健に関わる方
講 師　　山形労働局労働基準部健康安全課　担当官
　　山形産業保健総合支援センター　産業保健相談員（産業医学）
　　武田　由美子　氏
定 員　　40名
【研修のねらい】
夏季を中心に熱中症が相次ぐ中、職場においても熱中症が発生しており、更には重篤化して死亡災害となる事例も生じていることから「熱中症」を考慮した労働災害防止対策が必要になっています（高温多湿な環境下において、体内の水分と塩分（ナトリウムなど）のバランスが崩れたり、体内の調整機能が破綻するなどして発症する障害を総称して「熱中症」といいます）。
厚生労働省では平成29年から毎年「STOP！熱中症　クールワークキャンペーン」を展開し、全ての職場において基本的な熱中症予防対策を講ずるよう呼びかけるとともに、熱中症の初期症状を早期に把握し、重篤化や死亡に至る事がないよう、キャンペーン期間中、事業者がWBGT値を把握してそれに応じた適切な対策を講じ、緊急時の対応体制の整備を図る等、重点的な対策の徹底を図るものとしています。
本研修では、「STOP！熱中症　クールワークキャンペーン」の概要並びに熱中症対策を中心とした事業所における健康管理についてお伝えいたします。
【研修内容】（予定）
1　令和6年「STOP！熱中症クールワークキャンペーン」の概要並びに熱中症による死傷災害発生状況（熱中症事例）等の説明
2　「事業所における熱中症対策」～クールワークキャンペーン～
　「STOP！熱中症クールワークキャンペーン」の内容にならい、熱中症対策を中心とした健康管理についての講話

詳細・お申し込みはこちらから↓
https://www.yamagatas.johas.go.jp/workshop/%e3%80%90web%e7%a0%94%e4%bf%ae%e4%bc%9a%e3%80%91%e4%bb%a4%e5%92%8c6%e5%b9%b46%e6

〇【医師向け】産業医研修会（ケースカンファレンス）（山形市）

日 時　　令和6年6月5日（水） 18:30～20:30
会 場　　山形ビックウイング　4階　中会議室
研修対象者　産業医
講 師　　山形産業保健総合支援センター
　　産業保健相談員（労働衛生工学）河合　直樹　氏（労働衛生コンサルタント）
　　産業保健相談員（労働衛生工学）本間　直人　氏（労働衛生コンサルタント）
定 員　　50名

【研修内容】
18：30～19：30　「化学物質の自律的管理と産業医の役割」
19：30～20：30　「呼吸用保護具のフィットテスト」
【取得単位数】生涯研修　専門1．0単位　実地1．0単位（申請中）
※締め切り日前でも定員に達した場合は、申込受付を終了いたします。
詳細・お申し込みはこちらから↓
https://www.yamagatas.johas.go.jp/workshop/%e4%bb%a4%e5%92%8c6%e5%b9%b46%e6%9c%885%e6%97%a5%ef%bc%88%e6%b0%b4%ef%bc%89%e7%94

〇【WEB 研修会】「女性の健康課題改善のための研修」（人事労務担当者向け）
　　～職場における女性の健康課題への対応について話し合ってみましょう～

日 時　　令和6年7月9日（火） 13:30～14:30
会 場　　山形産業保健総合支援センターWeb会議システム『Zoom』
研修対象者　人事労務担当者の方
講 師　　山形産業保健総合支援センター　産業保健専門職　渋谷　伊世
定 員　　30名

【研修のねらい】
女性にはライフステージによって様々な健康問題があり、うまく付き合っていくことが大切になりますが、職場での対応、配慮で悩むこともあるかと思います。
女性の健康問題についての課題や取り組みについて意見交換をしながら、女性の活躍を支える職場づくりについて考えてみましょう。また、男性の更年期障害などへの対応・配慮も検討して、より働きやすい職場づくりにつなげましょう。

【研修内容】
※参加者の事前の事例/情報提供をもとにした研修です。
・女性特有の健康問題・健康課題についてスライド・動画研修
・女性特有の健康問題への対応・配慮で工夫していることの共有
・女性特有の健康問題への対応・配慮の課題の共有
・男性の更年期障害などへの対応・配慮の共有
詳細・お申し込みはこちらから↓

https://www.yamagatas.johas.go.jp/workshop/%e3%80%90web%e7%a0%94%e4%bf%ae%e4%bc%9a%e3%80%91%e4%bb%a4%e5%92%8c6%e5%b9%b47%e6

◇◇治療と仕事の両立支援について◇◇

山形産業保健総合支援センターにおける支援

通院等の治療が必要な疾病を抱える労働者が業務によって疾病を悪化しないよう、また、治療と仕事の両立のために必要となる一定の就業上の措置や治療に対する配慮を事業者が行うことは、労働者の健康確保対策等として位置づけられており、現在、治療と仕事を両立できる職場環境が必要となっています。

山形産業保健総合支援センターでは、治療を続けながら安心して働くことができる職場づくりを無料で支援しております。お気軽にお問い合わせください。

https://www.yamagatas.johas.go.jp/compatibility/

＊＊＊

次号のメールマガジンは5月27日頃に配信予定です。

（編集人　副所長　石塚　幸樹）

～～～

欠席または研修会等当日に参加をご希望の場合は、必ず事前にご連絡をお願いいたします。
受講者数を制限するため、無断欠席や飛び込み参加はご遠慮ください。
◆当総合支援センターでは、事業場で産業保健活動に携わる産業医、産業看護職、衛生管理者をはじめ、事業主、人事労務担当者から、メンタルヘルス対策、作業環境管理、健康診断の事後措置等の「従業員の健康管理」や「治療と仕事の両立支援」に関するご相談に応じています。
ご相談は、下記当センターメールアドレスあて、ご相談内容をご記載の上、メールにてお送りください。

┌┌┌